

標準様式例6-2（工事）

（第2回、最終）契約変更の内容

変更契約年月日	令和8年2月18日
契約業者	株式会社堀建設
契約業者の住所	千葉県野田市野田720番地1
工事の名称	R6江戸川左岸三輪野山地先堤防整備工事
工事場所	千葉県流山市加地先
工事種別	一般土木工事
工事概要	施工延長 L=約120m 河川土工 1式 盛土工 約5,000m ³ 法面整形工 約3,500m ² 護岸基礎工 約90m 法覆護岸工 約2,200m ² 付属物移設工 1式 構造物撤去工 1式 仮設工 1式
工期(自)	令和7年8月20日
工期(至)	令和8年2月27日
変更前の契約金額	130,350,000 円(税込み)
変更金額	+13,420,000 円(税込み)
変更後の契約金額	143,770,000 円(税込み)
変更理由	1.河川土工 現地調査の結果、現地盤に差異があることが確認されたので、盛土工、盛土工(ICT)、法面整形工(ICT)を増工する。 2.護岸基礎工 現地調査の結果、現地盤に差異があることが確認されたので、作業土工を増工、基礎工を減工する。 3.法覆護岸工 ①現地調査の結果、現地盤に差異があることが確認されたので、植土工、覆土工(ICT)を減工する。 ②現地調査の結果、コンクリートブロック工を増工する。 4.付属物移設工 現地調査の結果、簡易水位計の撤去移設が必要になったため、簡易水位計移設工を追加する。 5.構造物撤去工 1)既設連節ブロックの一部が再利用不可だったため、大型連節ブロック撤去を減工し、コンクリート取り壊しを追加する。 2)既設連節ブロックの一部が再利用不可だったため、大型連節ブロック撤去を減工し、コンクリート取り壊しを追加することに伴い、運搬処理工を追加する。 3)簡易水位計撤去時に発生したケーブルを現場発生品として松戸出張所へ運搬するため、現場発生品運搬を追加する。 6.仮設工 現地調査の結果、現地盤に差異により土工数量を変更することに伴い、交通管理工を増工する。 7.工期 工期は元設計の通りとする。 <p style="text-align: right;">以上</p>